

【市長への手紙】令和元年6月受付分

「内みのわ運動公園と大道沢公園の動線」

意見	<p>健康のために両親がよく大道沢公園を散歩しています。ただ、駐車場のある内みのわ運動公園から大道沢公園への移動は歩道があるとはいえ、車の往来の激しい緑の無い、国道沿いをそれなりに歩くので、高齢の両親には辛いようです。内みのわ運動公園から大道沢公園への直結の横断歩道橋があれば、両公園の利用者の利便性も高まると思います。</p>
回答	<p>内みのわ運動公園及び大道沢公園（緑道）は、水と緑にふれあうことができ、年間を通じ多くの方に利用されております。</p> <p>ご提案いただきました両公園を横断歩道橋で結ぶ整備は、利便性が向上し、さらに多くの方にご利用いただけることとなります。しかしながら、安全に渡れる横断歩道橋とするには、さまざまな課題があり、大規模な整備となることから、非常に難しいと考えております。</p> <p>引き続き、皆さんに利用しやすい公園整備に努めてまいりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。</p>
	担当課 建設部 公園緑地課 0439-56-1282

「清水溪流広場（濃溝の滝）の河川の自由利用」

意見	<p>県内でも有数の景勝地となっているのに、立入禁止の看板が立てられています。このまま何もしないのでしょうか。</p>
回答	<p>清水溪流広場の河川区域内への立入りは、法面崩落の危険性がある箇所があるため、平成29年10月に千葉県と協議し、同年12月に千葉県との連名で立入禁止の看板を設置しております。平成30年度に崩落の危険性のある箇所の樹木を伐採しましたが、未だに危険な状況にあり、利用者の安全を確保するためのやむを得ない措置ですのでご理解ください。</p>
	担当課 建設部 公園緑地課 0439-56-1282

「亀田病院へのバス路線整備への取組み」

意見	<p>先日、知人の高齢男性が、亀田病院へ緊急入院されました。亀田病院への通院時は高齢者マークを付けた軽自動車を自ら運転し、診察を受け、医師から緊急入院を促されたようです。</p> <p>近年、高齢者が加害者となる大事故が多発しています。今日、後期高齢者と言われる年代を迎えた方の多くは、「周りの人に、迷惑をかけ</p>
----	---

	<p>無い」との教育を受けた方々が過半を占めます。</p> <p>ご家族は、小糸方面へのバスを、もう少し区間を伸ばしてくれたら、鴨川日東バス（小糸小停留所）へ接続出来ると願っております。</p>
回 答	<p>交通政策は、市民の豊かな暮らしを支える社会基盤の一つであり、本市のまちづくりを推進するうえで、大変重要であると認識し交通利便性を高めることに主眼を置いて施策を進めております。</p> <p>具体的には、高齢者が住みなれた地域で安心して暮らし続けられるよう、高齢者の医療機関への通院や買い物等の移動手段の確保について、市民ニーズにマッチした交通のあり方を、市民や交通事業者と一緒に考え実現していくとともに、新たに地域の皆様との協働により、地域の実情に合った「乗り合い交通」の創設にも取り組んでいるところです。</p> <p>また、高速バスについては、土・日を中心とするアクアラインの渋滞対策に取り組む必要があり、木更津金田バスターミナルの通過を交通事業者に要望してまいりました。今後、新規路線の開設や既存路線の増便等、利便性の向上について、これまで以上に交通事業者に働きかけてまいります。</p>
	<p>担当課 企画政策部 企画課 0439-56-1566</p>